

人の発汗の仕組み
信大教授から講義

松本秀峰の生徒

松本市埋橋の松本秀峰中等教育学校の生徒が、松本市旭の信州大を訪れ、医学部の大橋俊夫教授（生理学）から人体の仕組みを学んだ＝写真。

生徒は部活動で医学

生物部に所属する一
三年生二十人。大橋教

授は汗の仕組みと働き
をテーマに話し、毛が



ある部分から出る汗は温度調節のため、無毛の手のひらなどは心の状態によって発汗することを説明した。他に、英国のエリザベス女王が手袋を着けているのは握手の際に汗が相手につかないためであることも披露。生徒は真剣な表情でメモを取っていた。

陽菜さん（二年）は「発汗のメカニズムは知らなかつた。新しい発見があり面白かった」と話した。（勝股大輝）